

第4回東北MIS^t研究会

開催日：2015年2月1日（日曜日）
会場：TKPガーデンシティ仙台（AER30階） ホールD
住所：宮城県仙台市青葉区中央1-3-1
電話：022-714-8101
参加費：1,000円（日整会教育研修講演受講料を含まず）
※ 医師、製薬・機械メーカー、卸 1,000円
コ・メディカルスタッフ 無料

日整会単位取得予定の先生は日整会会員ICカードをご持参ください

共催：東北MIS^t研究会／旭化成ファーマ株式会社

プログラム

◆開会の挨拶（9：00～9：05）

当番世話人 秋田赤十字病院 石河 紀之 先生

◆一般演題 ①（9：05～9：55）

座長 二階堂 琢也 先生（福島県立医科大学）

演題1

『胸腰椎骨折に対して経皮的椎弓根スクリューによる後方固定術を施行した8例』
山形済生病院 整形外科 内海 秀明 先生

演題2

『化膿性脊椎炎に対するCBT法の応用』
新潟大学医歯学総合病院 整形外科 勝見 敬一 先生

演題3

『後方固定術のみによる化膿性脊椎炎の治療経験』
青森県立中央病院 整形外科 塩崎 崇 先生

演題4

『MIStのためのピンポイント診断 -超音波ガイド下頸椎神経根ブロック-』
秋田赤十字病院 整形外科 木村 竜太 先生

演題5

『骨粗鬆症の腰椎すべり症例にXLIFを施行した1例』
青森市民病院 整形外科 新戸部 陽士郎 先生

◆一般演題 ② (9:55~10:55)

座長 澤上 公彦 先生 (新潟市民病院)

演題6

『脊椎固定術におけるテリパラチドの使用経験』

秋田大学 整形外科 工藤 大輔 先生

演題7

『成人脊柱変形に対するOLIF法の術後成績』

岩手医科大学 整形外科 遠藤 寛興 先生

演題8

『成人脊柱変形手術におけるOLIF法の矯正効果』

岩手医科大学 整形外科 村上 秀樹 先生

演題9

『骨粗鬆症性椎体偽関節に対する治療経験 一側方経路低侵襲脊椎固定術一』

新潟市民病院 整形外科 高橋 郁子 先生

演題10

『脊椎椎体骨折に対するBalloon Kyphoplasty(BKP)術後に

遅発性にセメントが椎体外へ逸脱した2例』

東北大学病院 整形外科 菅野 晴夫 先生

演題11

『非連続2椎体に生じた胸椎破裂骨折に対するMIStによる治療経験—1例報告—』

福島県立医科大学 整形外科 関根 拓未 先生

一般演題ご発表の先生へ

- 1) 一題 発表5分、質疑4分、計9分を厳守ください。
- 2) 次演者は、前演者が登壇されたら次演者席での待機をお願いいたします。
- 3) 発表媒体はWindows、Macintosh (PC持込み or USB)でお願いいたします。

◆コーヒースタイル (10:55~11:05)

◆特別講演 1 (11:05~12:05)

座長 青森市民病院 整形外科 富田 卓 先生

『骨粗鬆症を伴う高齢者の脊椎疾患に対する低侵襲手術』

秋田大学医学部附属病院 整形外科 講師 本郷 道生 先生

◆ランチタイム (12:05~12:25)

情報提供「テリボン皮下注用56.5 μ g最近の知見に関して」

旭化成ファーマ株式会社 学術担当

◆特別講演 2 (12:25~13:25)

座長 秋田赤十字病院 整形外科 石河 紀之 先生

『最少侵襲脊椎安定術 (MIS_t) が脊椎脊髄治療を変える』

慶應義塾大学医学部整形外科学教室 講師 石井 賢 先生

◆閉会の挨拶 (13:25~13:30)

次回当番世話人 岩手医科大学 村上 秀樹 先生

*特別講演は、それぞれ日本整形外科学会研修会 (1単位) の認定を受けております
(計2単位)

日整会教育研修会脊椎脊髄病単位「SS」

必須分野 「04」：【代謝性骨疾患 (骨粗鬆症を含む)】，「07」：【脊椎・脊髄疾患】

日整会会員ICカードをご持参ください

MAP



電車でお越しの場合

仙台駅西口 徒歩2分

地下鉄南北線「広瀬通」 徒歩5分

JR仙石線「あおば通」 徒歩5分

◆JR仙台駅から◆

仙台駅西口正面にLOFTがあります。

右側を向くとパルコと、その奥にアエル（AER）ビルがあります。

アエルビルを目指してペDESTリアンデッキ（歩道橋）を北側に歩きます。

（仙台駅西口を出て右側）

アエルビル1階専用エレベーターにてご入場ください。

お車でお越しの場合

会場に契約している駐車場はございません。

会場周辺有料駐車場を御利用ください。